

行政視察報告

委員会名	議会運営委員会		
視察日	令和8年4月13日（月）		
視察先	沖縄県南城市		
視察委員	筒井 たかひさ 委員長 伊藤 よしのり 理事 かわごえ 誠一 理事 かくお 誠 一 委員	清水 こういち 副委員長 うてな 英 明 理事 大 森 ゆきこ 委員	中 江 秀 夫 理事 岩田 よしかず 委員

調査項目	南城市議会基本条例について		
事業概要	二代表制の下、合議制の機関である議会の役割を明らかにするとともに、議会及び議員の活動原則等議会に関する基本的事項を定めることにより、市民の負託に的確に応え、市民福祉の向上と公正で民主的な市政の発展に寄与するため、平成24年に制定した。		
視察内容	1 議会基本条例の制定について <検討組織> 基本条例検討会 平成23年8月から24年2月までの間に9回協議。構成員は議会運営委員会委員 <経過> 南城市議会の課題及び問題点を検討。現行制度で対応が可能か、基本条例で対応が必要かを検討。全9回の協議により基本案を作成。全議員により基本案の検討を5回行った。 2 条例制定後の主な取組 ・議員間討議 ・議会報告会等 ・市民や各種団体との意見交換会・反問権 ・一般質問答弁書の事前配付 ・議案に対する議員の資料要求 など 3 検証と課題 条例の検証は行っていない。今後の課題である。まずは条例の実効性を高めていくことが必要だと考えている。		
主な質疑内容	（問）議会報告会はどのように開催したのか。 （答）市は1町3村が合併してできた自治体なので当初は4か所で行った。令和元年に新庁舎ができたことから一元化し、平日午後と日曜日昼間に開催するようになった。 （問）市民参加の具体的な方法は。 （答）報告会以外に意見交換会を行っている。幅広く意見を聴きたい。 （問）1町3村ということでの良かった点を伺う。 （答）高低差がある土地で範囲も広いため、いろいろな意見を拾い上げることができる。地域の議員構成もバランスが良く、対面での意見交換会は有意義な方法だ。 （問）報告会の参加者の顔ぶれが同じということはないか。その取組について。 （答）受け身ではなく、議員が出向くというスタンスである。高校生への声掛けなども行っている。平日・日曜日の開催で、時間が足りないということは力の結果が出てきていると受け止めている。		

行政視察報告

委員会名	議会運営委員会		
視察日	令和8年4月14日（火）		
視察先	沖縄県那覇市		
視察委員	筒井 たかひさ 委員長 伊藤 よしのり 理事 かわごえ 誠一 理事 かくお 誠 一 委員	清水 こういち 副委員長 うてな 英 明 理事 大 森 ゆきこ 委員	中 江 秀 夫 理事 岩田 よしかず 委員

調査項目	①那覇市議会基本条例について ②沖縄大学との包括連携協力に関する協定について
事業概要	①合議制の機関という議会の役割を明らかにするとともに、議会及び議員の責務、活動原則その他基本的事項を定めることにより、議会の権能を市民の負託に応え、市民福祉の向上と市政発展に寄与することを目的に、平成24年に制定。その後、令和元年に検証を行い課題を整理した。 ②市の活性化と地域づくりに貢献し、地域の課題に共に取り組んでいくことを目的に、令和5年に協定を締結。
視察内容	1 議会基本条例の制定について <経過> 那覇市議会の目指す基本条例のあり方を取りまとめる。学識経験者・市長部局・各団体からの意見聴取やタウンミーティングを行う。最終案をまとめてパブリックコメントを実施し、修正等を行い最終案を作成。この間、議員研修会を2回、全員協議会で2回討議を行った。 <条例の検証> 副議長・各会派代表者・各推進部会会長からなる議会改革推進会議において検証に係る協議を行う。検証方法は、全議員に検証シートによる館ケートを行い、様々な意見を集約した検証シートをもとに取り組んだ。 <検証結果> 一部の条文については、改正に向けての検討を行う。運用改善が必要な項目については、各会議・部会等で議論を深め改善に取り組んでいくことにした。 2 沖縄大学との包括連携協力に関する協定について <検討組織> 政策検討部会 <連携協力事項> 議会の行政に対する監視及び評価機能の強化、政策形成、大学の人材育成 など <課題> 対象が限定的なので市民参加の広聴として別の取組も含め検討が必要である。
主な質疑内容	（問）代表・一般質問について伺う。 （答）代表質問は年4回、一般質問は全議員が行っている。反問権の実績はない。 （問）基本条例の特徴は。 （答）歴史・文化・平和と地方分権。 （問）議員間討議について。 （答）常任委員会・全員協議会・予算決算特別委員会において、当局の説明後表決に入る前までに行っている。本会議における討論はない。 （問）市議会だよりの発行について （答）原稿作成から全て議員が行っている。 （問）包括連携協力のうち、模擬議会の一般質問を行った後のフォローについて。 （答）その場で終わりになったが、陳情書という形があった。全ての質問に対しフォローできているわけではないので、それが課題である。